

長坂

玄海に 波音高く

平戸市立生月中学校
学校だより 第15号
(令和5年11月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

♪ 文化の華の咲き薫る

～ 令和5年度「生月文化の日」が開催されました ～

10月27日(金)、「総合的な学習の時間の発表会」と「校内合唱コンクール」を併せ、『生月文化の日』として、今年度も本校体育館で開催しました。この取組は、「表現力を高めるとともに達成感や成就感を味わわせ、自己の生き方を深く考えていく機会とする」ことと、「日頃の練習の成果を発揮し、保護者、地域の方への感謝の気持ちを表す」ことの二つを目的とした取組でした。また、今年度は、4年ぶりに、ひろく地域の皆様方にもご来賓としてのご案内を申し上げ、保護者の皆様だけでなく、地域の皆様にも参観していただくことができました。

当日は、平和学習実行委員会の取組や弁論・英語スピーチ、各学年の発表と合唱、さらには各教科等の作品展示など、これまでの学習の成果が、会場いっぱいに表示され、参観者に大きな感動を与えてくれました。

また、当日の司会進行や運営に携わってくれた学習図書委員会や文化委員会・合唱実行委員会の皆さん、立派なテーマパネル『進時代 ～We can't stop～』を製作してくれた芸術・科学部の皆さん、素晴らしいオープニングとエンディングの企画をしてくれた生徒会役員の皆さんなど、生月文化の日の取組の企画・運営に関わってくれたすべての生徒の皆さんのおかげで、素晴らしい発表会ができました。本当にありがとう！！

現在、クロムブックを使って、ご家庭でも当日の様子をご覧いただけるように準備中です。準備が整いましたら、ぜひ、お子様と一緒にご覧ください。



グローバルな人材の育成へ向けて ～ 第11回 平戸市イングリッシュ・スピーチコンテスト ～

10月28日(土)、生月町開発総合センターにおいて、平戸市教委主催の英語スピーチ大会が開催されました。この大会は、平戸市が進めている「イングリッシュ・タウン事業」の一環として、中学生の英語力の向上をめざして行われているもので、昨年度から、「英文の暗唱」形式から「英語での弁論」形式へ変更となり、今年度は「私のふるさと」を題材として、自分の考えや伝えたいことを英語で発表しました。本校からは、3年生の川村莉夏さんが出場し、『My home, the beautiful sea』と題して、生月の海の素晴らしさと海のごみ問題について、日頃の学習で身に付けた英語力と、英語担当の大石先生やALTのメアリー先生との練習の成果を大いに発揮し、ふるさと生月の海への自分の想いを、流暢な発音と豊かな表現力で発表しました。そして、審査の結果、見事、最優秀賞を受賞しました。昨年度の「優秀賞」を超える、たいへん立派な発表でした。おめでとう！

なお、今回、最優秀賞に輝きましたので、2月に開催される県大会に平戸市代表として出場します。頑張れ～！

